

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和3年3月19日

計画の名称	22 甌島を縦貫する道路の整備による地域の一体化										重点計画の該当											
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)					交付対象	鹿児島県															
計画の目標	甌島島民の悲願である甌島3島をつなぐ蘭牟田瀬戸架橋など、甌島を縦貫する道路の整備により、甌島を陸路で結び地域の一体化を図るとともに、救急医療体制の向上や観光産業等の地域振興を支援する。																					
計画の成果目標 (定量的指標)	道路整備により島内を縦貫する走行時間を74分短縮																					
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th colspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H26当初)</th> <th>中間目標値 (H28末)</th> <th>最終目標値 (H30末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>走行時間の短縮 短縮時間(分) = フェリーを併用した所要時間(3島連結前) - 陸路のみでの所要時間(3島連結後)</td> <td>0分</td> <td>0分</td> <td>74分</td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値	備考			当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	走行時間の短縮 短縮時間(分) = フェリーを併用した所要時間(3島連結前) - 陸路のみでの所要時間(3島連結後)	0分	0分	74分
定量的指標の現況値及び目標値	備考																					
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)																			
走行時間の短縮 短縮時間(分) = フェリーを併用した所要時間(3島連結前) - 陸路のみでの所要時間(3島連結後)	0分	0分	74分																			
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	14,620百万円	A	14,620百万円	B	0百万円	C	百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合	0.0%										

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
鹿児島県土木部にて事後評価を実施	整備計画期間終了後 公表の方法 県ホームページにて公表

1. 交付金対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H26	H27	H28	H29	H30		
A01-001	道路	離島	鹿児島県	直接	-	都道府県道	改築	(一) 鹿島上甌線 蘭牟田瀬戸架橋工区	離島架橋 L=1.50km	薩摩川内市						14,620	
A01-002	道路	離島	鹿児島県	直接	-	都道府県道	改築	(一) 手打蘭牟田港線 蘭牟田工区	現道拡幅 L=0.90km	薩摩川内市						0	
A01-003	道路	離島	鹿児島県	直接	-	都道府県道	改築	(一) 手打蘭牟田港線 芦浜工区	バイパス L=6.00km	薩摩川内市						0	
合計											14,620						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H26	H27	H28	H29	H30			
																0	
合計											0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

D 社会資本整備凹滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
合計													0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

2. 事業効果の発現状況，目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付金事業の効果の発現状況		・事業が完了していないため効果の発現には至っていないが，事業完了目標に向け計画的に事業を推進することができた。													
II 定量的指標の達成状況	指標① （走行時間の 短縮）	最終目標値	74 分	目標値と実績値 に差が出た要因	海上工事において，海峡部の速い潮流や台風・冬季風浪などの厳しい海象条件により，十分な作業日数の確保が困難であった。 それに伴い，事業期間を延長することになり，整備効果の発現に至らなかったため。										
		最終実績値	0 分												
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因											
		最終実績値													
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）															

3. 特記事項（今後の方針等）

計画期間内に完了しなかった事業については，引き続き事業を推進し早期効果の発現を目指す。															
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	22 甌島を縦貫する道路の整備による地域の一体化	交付対象	鹿児島県
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)		

- A01-001
離島架橋
 - A01-002
現道拡幅
 - A01-003
バイパス
- 薩摩川内市
(甌島)

